

## I. 調査概要

## 0. 調査目的

本調査は、第1号被保険者の介護保険料の賦課方法について、保険料水準の上昇に伴い、段階ごとの保険料の差の拡大していることについて問題がないのか等介護保険料の在り方を検討していくための基礎的資料を得ることを目的とする。

## 1. 調査対象

全国の保険者 1697 箇所（平成 19 年 4 月 1 日現在）の介護保険担当課

## 2. 調査期間

平成 19 年 9 月 10 日～9 月 28 日（平成 19 年 4 月 1 日現在の内容を調査）

## 3. 調査方法

自記式調査票を用いた郵送配布・郵送回収

（株）三菱総合研究所より各保険者の介護保険担当課長宛て配布し、記入後、（株）三菱総合研究所宛てに返信

## 4. 調査研究事項

全国の市区町村における、介護保険料の賦課方法に関する実態及び課題などを把握した。

項目	内容
市区町村の基本情報	第1号被保険者数、人口、認定者数、国民健康保険の賦課方式、賦課区分
現行の介護保険料について	第1号被保険者保険料負担額、所得区分段階
現行の介護保険料賦課方式について	問題点、見直しの必要性・理由など
介護保険料賦課方式の改正について	定率制の賦課方式、応益割と応能割の組み合わせ方、段階区分など
システム改修に伴う負担について	必要とする期間

## 5. 調査結果

### (1) 回収率

配布数	回収数	回収率
1,697	1,203	70.9%

### (2) 回収数の内訳

市	うち政令 指定都市	区	町	村	広域連合	計